



梨子ノ木の草地の生き物さがし I

梨子ノ木の小路を親子で歩きながら、チョウやカエルなど様々な生き物を観察しました。観察ケースに入った生き物をじっと見つめる子ども達の目は真剣そのものでした。

今回参加した方は、「普段は見過ごしてしまう虫など、細かな所まで観察できたので良かったです。」「普段虫とりを目的に出かけることはほとんどないので、いい機会になりました。」と振り返りました。

(開催日:5/11 場所:梨子ノ木の小路 企画:梨子ノ木自然観察会)



自然循環型農業によるさつまいもの植え付け体験

自然農法についての説明を受けた後、さつまいもの植え付けをしました。植え付け後は、生き物探しゲームやモンシロチョウ探しゲームを行い、野菜やおにぎりのプレゼントももらうことができました。参加者からは「自然農の畑にはさまざまな生き物がいることがわかった。」「秋のさつまいもの収穫が楽しみ」などの声が聞かれ、次回の収穫祭が待ち遠しい様子でした。

(開催日:5/18 場所:あんいきわく畑 企画:あんいきわく畑)



みぢかな自然観察入門(初夏編)～身近な生き物の暮らし方はいろいろ～

散策しながら、虫とりや植物を観察しました。また、気を付ける昆虫や植物がいることや捕虫網の正しい使い方を学びました。

参加者からは、「植物や虫の生態、捕り方など教えていただいて楽しかったです。」「いつもは何も気にせずに歩いているところも注意してみるといろいろな気づきがありました。」といった声が聞かれました。

(開催日:5/25 場所:総合運動公園 企画:日進岩藤川自然観察会)

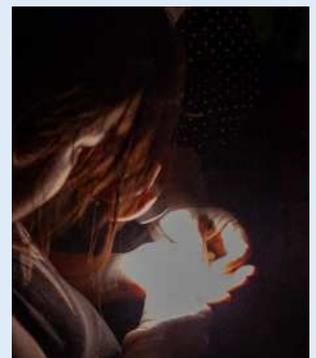


ホタル観賞会

映像を見てからホタルを観賞しました。ハイケボタルはややピークを終わっていましたが、新しく作った水路で飛び、子供たちが手に取って観察できました。光の強いゲンジボタルも飛んでおり、参加者からは「思ったより大きい」と驚く声もありました。

希望者には折戸川の観賞スポットを個別に案内し、ここ10年で復活した自然のゲンジボタルを楽しみました。

(開催日:5/26 場所:折戸川ホタルの里 企画:折戸川にホタルを飛ばそう会)



第1回 有機無農薬のお米づくりで田んぼの自然を満喫しよう(田植え)

稲作と田植えの方法について説明を受けた後、横一列で手植えを行いました。効率よくきちんと苗を植えるためにスタッフが植える位置を示す縄を操作し、それに沿って植えていきました。ハウネンエビ、コオイムシ、オタマジャクシ、カエル、ヤゴなどたくさんの生き物がいました。参加者からは、「育苗の方法や手植えをする理由を教えてください、田植え体験が一層貴重なものになった。」という声があがりました。

(開催日:6/1 場所:さんかくたんぼ 企画:につしん市民環境ネット)



につしん・しぜん生きもの図鑑

市内に生息する生きものの実物展示を行いました。会員が作成した解説も写真とともに展示され、その場にいる会員から直接説明を聞くこともできました。来場者は、「詳しく説明していただき楽しかったです。蛹の実物やヤゴなど見たことがなかったので新鮮でした。」「昆虫・植物を中心にたくさんの生きものが展示されていて面白かったです。」と展示と解説に満足した様子でした。

(開催日:6/7~6/9 場所:図書館 企画:日進岩藤川自然観察会)



段ボールコンポストを作って使ってみよう(導入)

家庭の生ごみを堆肥化して、ごみを減らすことができる段ボールコンポストの作成講座を行いました。段ボールコンポストの仕組み、使い方、注意点など、スライドや実物を使った説明を受けました。家庭の生ごみから堆肥が作れるということに興味を持ち参加した人が多く、非常に熱心に説明を聞いていました。すぐにでも実践しようという強い熱意が感じられました。

(開催日:6/12 場所:エコドーム 企画:NPO 法人日進野菜塾)



第2回 有機無農薬のお米づくりで田んぼの自然を満喫しよう(除草と自然観察会)

最初に稲の生育状況についての説明がありました。その後、田んぼに生息する生き物についての説明を受けた後、実際に生き物を採集し、観察しました。

参加者からは、「2週間で稲がたくましく育った。」「おたまじゃくしのエサがホウレンソウだと知ってびっくり。」「無農薬の田んぼがたくさんの生き物を育てていることがわかった。」と様々な声があがりました。

(開催日:6/15 場所:さんかくたんぼ 企画:につしん市民環境ネット)



竹を使ったクラフト

外来種の竹を用いて、クラフトを行いました。はじめに、今回使用した孟宗竹は愛知県の条例においては、駆除すべき外来植物であることの説明と、日進市内の現状についての説明を受けました。その後、和気あいあいとした雰囲気の中、花器2種を作成することができました。

(開催日:6/15 場所:生涯学習プラザ 企画:NPO法人生物多様性愛護会)



自然の香りで安らぎの小物作り

ハーブの香り成分についての話を聞いたあと、ラベンダーを使った香り袋と、ラベンダースティックを作りました。「孫たちにプレゼントするから」と賑やかに楽しく作ることができました。スタッフの丁寧なサポートのもと、最後まで一人で頑張ったお子さんの満足そうな顔が何よりでした。

参加者同士で会話を弾ませながら、和やかな雰囲気楽しい講座となりました。

(開催日:6/23 場所:生涯学習プラザ 企画:愛知池友の会)



第1回外来種バスター～ザリガニ釣りで外来種を学ぼう～

ザリガニ釣りを通して外来種について学ぶ講座を行いました。

外来種に関する説明の後、みんなでザリガニを釣りました。短い時間でしたが子供達は皆一生懸命ザリガニを釣っていました。アメリカザリガニは身近な生き物ですが、生態系に非常に大きな影響を与えることから令和5年6月1日に条件付特定外来生物に指定されました。ペットとして飼っている方も多いと思いますが、野外に放すことは絶対にやめましょう。

(開催日:7/6 場所:五色園 企画:NPO法人生物多様性愛護会)



知らなきゃ損する につしん自然財宝み～つけた！！

東部丘陵の生物多様性と環境保全の重要性について説明を受けたあと、環境を守り未来へつなぐためのワークショップを行いました。参加者からは、「市内にこんなに自然豊かな場所があることに感動した」「東部丘陵に行ってみよう」などあらたな気づきとなる声が聞かれました。ワークショップでは「無農薬農業の普及」「生き物に関心を持つ」「散策中のゴミ拾い」などさまざまな環境保全のアイデアが出されました。

(開催日:7/7 場所:にぎわい交流館 企画:NPO法人 Earth as Mother)



ハーブの専門家とつくる かんたん自家製バジルオイル作り

バジルについての講義と収穫のポイントやバジルオイル作り、ハーブウォーター作りのデモンストレーションを受けた後に、実際にバジルを畑で収穫し、バジルオイル作りのワークショップを行いました。香りが会場内に広がり、参加者は笑顔を浮かべながら風味を楽しみました。無農薬なので、安心して料理やお茶へも使用して楽しむことができます。自分でもハーブを育ててみたいという参加者も現れ、ハーブへの理解が深まりました。



(開催日:7/13 場所:にぎわい交流館及びハーブの小径の畑 企画:ハーブの小径)

梨子ノ木の草地で生き物さがし II

梅雨の晴れ間、親子で小路を歩きながらショウリヨウバッタやカエル等の動物やアザミ等の植物など、草地で見られる生き物を観察しました。トンボを追いかける子どもの姿はとても楽しそうでした。参加者からは、「子どもたちが虫に触れることができとても有意義でした。」「梨子ノ木小学校の近くにこんなに虫がいたなんて知りませんでした。」「野生のミント等が生えていることに驚きました。」といった声が聞かれました。



(開催日:7/13 場所:梨子ノ木の小路 企画:梨子ノ木自然観察会)

第3回 有機無農薬のお米づくりで田んぼの自然を満喫しよう(除草と自然観察会)

畔に沿って歩きながらヤブガラシ、エノキ、クワ等の植物について説明を受けました。ウキクサが田んぼ全面を覆い、近くで見るとウキクサ同士が押し合い、盛り上がっているように見えました。その後、田んぼの中と外で生き物を採集し、採集した生き物についても講師から説明がありました。参加者からは、「ウキクサに覆われた田んぼを初めて見た。」「虫だけでなく植物も豊かな田んぼだということがわかった。」という声が聞かれました。



(開催日:7/20 場所:さんかくたんぼ 企画:にしん市民環境ネット)

親子里山体験 ～里山ってなに?体験してみよう!!～

総合運動公園内の四季の森を散策し、夏の里山の様子を観察しました。散策後、竹細工の笛やおもちゃを作って遊んだり、竹を使って流しそうめん用の桶や料理を盛り付ける器やお椀を作ったりしました。流しそうめんと一緒にツククサやセイタカアワダチソウなどの野草の天ぷらも食べ、非常に好評でした。里山の雰囲気を感じるとともに、その恵みを利用し、味わってもらえたと思います。



(開催日:7/27 場所:総合運動公園 企画:日進里山リーダー会)

地球温暖化を学ぶ科学実験教室

講義やアニメ観賞で、地球温暖化の原因や影響を学びました。その後、低温で体積が小さくなり液体になる性質が天然ガスに似ている液体窒素を使った実験を行いました。液体窒素に風船を浸す実験、液体窒素で凍ったタオルで釘を打つ実験、ゴムボールを落とす実験などから低温の性質を学びました。参加者からは、「凍った花を握る感触は、ポテトチップスみたいで面白かった。」「ゴムボールが粉々になりびっくりした。」といった感想が聞かれました。
(開催日:7/30 場所:市民会館 講師:東邦ガスネットワーク株式会社)



にしん水生生物調査

天白川で水生生物調査を行いました。講師から採り方の説明を受けながら、たくさんの生き物を捕まえようとみんな夢中になっていました。ヨシノボリやオイカワ、ドジョウといった生き物や、アメリカザリガニやカダヤシなどの外来種も採れました。その後採れた生物の生態に関する解説や外来種の取り扱いについての説明を受けました。生物を飼う際には責任をもって最後まで飼育することが大切であるとの講師の言葉にみんな真剣に耳を傾けていました。

(開催日:8/1 場所:天白川 共催:愛知中央ライオンズクラブ)



食べ物とごみのさかい目はどこ? ~ごみをなくそう大作戦~

食品ロスを減らす取り組みについてグループワークをしながら楽しく学びました。賞味期限と消費期限の違いについての説明があった後、期限が切れた食品は食べることができるのか、また大根やブロッコリーはどこまで無駄なく料理に使えるのかといった内容について、カードを使いながらグループワークを行いました。今日から自分ができる食べ物を無駄にしない取り組みについて考えることができました。

(開催日:8/2 場所:市役所 講師:あいち eco ティーチャー)



ヘチマ親子料理教室

マイクロプラスチックの問題点と生活の見直しについて説明を受けた後に、講師からヘチマを使ったキーマカレーやおひたしなどのレシピを教わりました。その後実際に調理し、美味しくいただきました。

珍しい料理のため、参加者は皆興味深く熱心に取り組んでいました。

(開催日:8/18 場所:市民会館 企画:愛知池友の会)



環境アロマワークショップ

自然の香りから新しいライフスタイルの選択(COOL CHOICE)を考えながら、アロマスプレーとアロマキャンドルを作りました。参加者は、さまざまな香りを嗅ぎながら香りをブレンドし、自分好みのスプレーとキャンドルを作っていました。香りの中にはクールダウン効果があるものがあり、ペパーミントの香りを嗅ぐことで体感温度が4℃も下がるという実験結果もあります。自然の香りを使ってエコな暑さ対策をしてみたいかでしょうか。



(開催日:8/22 場所:中部大学第一高等学校 企画:中部大学第一高等学校 ESD 部)

あかりのエコ教室 ~自分たちでできるあかりの省エネ~

楽しい実験を通じて照明の省エネについて学びました。日常生活の中で、3番目に電気使用量が多いのが照明です。白熱灯、蛍光灯、LED の3種類を手回し発電機で協力して点灯させ、またそれぞれ何ワットで点灯するのか、熱さや点灯するまでの時間はどのくらいか比較をしました。白熱灯は3、4人で協力してやっと点灯しましたが、LED は1人で簡単に点灯しました。日常生活で無駄な電気を消すことに加えて、照明を LED に変更することも省エネに大きく貢献できます。(開催日:8/22 場所:市役所 講師:パナソニック株式会社)



第4回 有機無農薬のお米づくりで田んぼの自然を満喫しよう(かかし作り)

かかしの材料(胴体用の竹と腕用の竹、竹を縛る紐)と制作説明書を配布し、各自自宅で制作したものを田んぼへ持ってきていただきました。田んぼに集まったかかしは、企画団体のスタッフが畔に打ち込んだ杭に括りつけました。自宅で時間をかけて制作したことで、かかしのクオリティが皆高く、通りがかりの人が珍しそうに写真を撮っていました。



(開催日:9/7 場所:さんかくたんぼ、各自宅 企画:につしん市民環境ネット)

梨子ノ木の草地で生き物さがし Ⅲ

親子で梨子ノ木の小路を歩きながら、トンボやカマキリ、サクラ毛虫などを観察し、クズの花の香りを楽しみました。湧き水が多いこの小路にはヌマガエルがたくさんいて、子どもたちは大喜びでした。参加者からは、「普段見ない虫を近くで見ることができた。」「狭い範囲の中に多くの生き物がいて驚きました。」といった声が聞かれました。

(開催日:9/7 場所:梨子ノ木の小路 企画:梨子ノ木自然観察会)



第2回外来種バスター～ペットボトルトラップで魚採り～

ペットボトルでトラップを作って、親子で楽しんで魚を採りました。

池に沈めたペットボトルトラップを引き上げてみると、モツゴ、タモロコなど、多くの在来種の魚が採れました。また、特定外来種であるブルーギルも捕獲できました。多くの魚が捕獲できたことに子どもたちからは、歓声が挙がっていました。

(開催日:9/14 場所:赤池町上納池 企画:NPO法人生物多様性愛護会)



みぢかな自然観察入門(初秋編)～冬に備え、生き物は変わっていく～

草地でのバッタをたくさん捕まえた後、五色園湿地へ向かい、動植物の観察や湿地の見学をしました。ツクツクホウシの声に混じり秋のはじめに鳴くチッチゼミの声を聞きながら、成虫越冬するツチイナゴの羽化の様子を見ることができました。参加者からは、「時間を忘れて虫探しに集中した。五色園に貴重な湿地が残されていることを知らなかったので驚いた。」といった声が聞かれました。

(開催日:9/21 場所:五色園 企画:日進岩藤川自然観察会)



自然を感じて楽しむ講座 ～水源の里山を歩こう～

岩藤新池湿地や赤水についての説明を講師から受けた後、総合運動公園から岩藤新池湿地まで歩き散策しました。岩藤新池や湿地周辺の生き物を観察し、講師から解説を受けました。岩藤新池湿地は、遠い昔に居ついた生き物が生息し続けています。参加した方からは、「道中も草、木、虫のガイドをしてくださり楽しかったです。」「日進市の中でとても素晴らしい自然が残っているのに驚きました。」と感動の声があがりました。

(開催日:9/28 場所:岩藤新池周辺 企画:東部丘陵を守る連絡会)



ハチマでクリーンな環境作り ～天然繊維のたわしを作ろう～

マイクロプラスチックの問題点と生活の見直しについての説明を受けた後に、生のハチマを用いたもの、乾燥したハチマを用いたものなど3つのたわしの作り方の実習がありました。ハチマを煮て剥いたり、生のハチマを足で踏んでつぶし食物繊維を出したりと皆夢中で作業をしました。参加者からは、「ハチマは知っていたが実際に作るのは初めてで、天然繊維のたわしに興味を持った。」といった声が聞かれました。

(開催日:9/29 場所:市民会館 企画:愛知池友の会)



第5回 有機無農薬のお米づくりで田んぼの自然を満喫しよう(稲刈り)

みんなで協力して稲刈りをし、稲藁を用いて、刈った稲を束ねました。そして、稲束は乾燥させるために稲架(はさ)へかけました。参加者からは、「稲を束ねるのが難しかった。」「わたしが植えたか細い稲がこんなに立派に育って感動した。」といった声が聞かれ、収穫祭が待ち遠しい様子でした。



(開催日:10/5 場所:さんかくたんぼ 企画:につしん市民環境ネット)

蝶の観察会

愛知池バタフライガーデンで、渡り蝶であるアサギマダラの生態を写真や紙芝居を使って分かりやすく説明しました。音楽に合わせてアサギマダラの歌の披露もあり、参加者も楽しく歌いました。その後ネイチャーゲームを行い、子どもたちは楽しそうに蝶や自然を観察していました。



(開催日:10/12 場所:愛知池バタフライガーデン 企画:愛知池友の会)

樹木診断入門 ～木を診て木を知る～

樹木などの緑はなぜ大切か、木はどんな生き物かの話を樹木医から受けた後、総合運動公園を散策し、園内の樹木の健康状態や傷ついた幹を木自身が修復している様子などを観察しました。「木を診て」木の生き方を「知る」ことができました。参加者からは、「樹木医の目線での解説は大変新鮮でした。」「基本的なことを知ることができ、家の木の管理に役立つと思います。」といった声が聞かれました。



(開催日:10/12 場所:総合運動公園 企画:梨子ノ木自然観察会)

段ボールコンポストを作って使ってみよう(活用) ～秋の寄せ植え講座～

各自で作成した段ボールコンポスト堆肥を使用して土をブレンドしました。その後野菜の種を選び、3～4種類をプランターへまきました。参加した方々は熱心に講座を受講し、「楽しい講義でわかりやすく教えていただきました。」「植栽の楽しみが増えました。」といった声がかかれ、今後も段ボールコンポストを継続したいという意向でした。



(開催日:10/16 場所:日進野菜塾「ファーム in 流」 企画:NPO 法人日進野菜塾)

自然循環型農業によるさつまいもの収穫体験

自然農法の簡単な説明があった後、芋ほりを行いました。その後、焼き立ての焼き芋を食べました。また、家族ごとに収穫したさつまいもの重量競争を行い、賞品として蘭の花やすいか、畑の野菜などをもらいました。子どもたちによる虫取り競争も行われ、捕った虫の数を競いました。



(開催日:10/19 場所:あんいきわく畑 企画:あんいきわく畑)

段ボールコンポストを作って使ってみよう(導入)

家庭の生ごみを堆肥化して、ごみを減らすことができる段ボールコンポストの作成講座を行いました。参加者は、自分でコンポストを過去に作成したものの上手いかず正しい作成方法を学ぶ目的で参加した方やなんとなく興味があって参加した方など様々でした。スライドでの説明を受けた後、現物を用いた説明を受け、参加者からはたくさんの質問がありました。



(開催日:11/9 場所:エコドーム 企画:NPO 法人日進野菜塾)

折戸川ホタルの里GOMI拾い大会

参加者はあらかじめ家の周りなどの気になるゴミを拾って、秋晴れのホタルの里へ集合しました。その後、SDGsやマイクロプラスチックの話聞き、ホタルの里会員と一緒に折戸川の生き物を観察しながらゴミ拾いウォーキングを楽しみました。大きなゴミ袋2つも拾ってきたチームに最優秀賞である「たくさん拾ったで賞」、そのほかにも「重かったで賞」や「よく頑張ったで賞」の授与を行い、抽選会も実施しました。最後にお楽しみの焼き芋を頬張り、笑顔で解散しました。

(開催日:11/9 場所:折戸川ホタルの里 企画:折戸川にホタルを飛ばそう会)



知って得する カラダとココロの健康食と自然観察

健康食や昆虫食についての説明があった後、総合運動公園から岩藤新池周辺まで歩き、フィールドワークを行いました。参加者からは、「植物の特性や種類を知り勉強になりました。」「カマキリやヘビの抜け殻を見つけて楽しかったです。」といった感想が聞かれ、普段の食や環境保全を見つめなおすきっかけとなったようでした。



(開催日:11/10 場所:総合運動公園から東部丘陵地 企画:NPO 法人 Earth as Mother)

ヘチマに絵を描きマラカス作り～サンバのリズムで一緒に踊ろう～

環境にやさしい自然素材であるヘチマの普及促進のために、ヘチマを身近に感じてもらうと、ヘチマに絵を描きマラカスを作りました。真剣に楽しみながら色付けし、できあがったマラカスで音楽に合わせて合奏しました。皆の笑顔があふれる楽しい講座となりました。



(開催日:11/10 場所:市民会館 企画:愛知池友の会)

東部丘陵クリーン作戦

多様な生物が生息する東部丘陵の沿道を、放置されたごみを拾いながら歩きました。岩藤川沿いの紅葉や様々な生物を講師の解説のもと観察し、多くのごみを拾いました。参加者からは、「自然の中にプラスチック製品が捨ててあったり、タバコの吸殻がペットボトルに詰め込まれていたりして驚いた。」「ごみが捨てられていて悲しい。」「虫や植物の知識が得られてよかった。」といった感想が聞かれました。



(開催日:11/23 場所:総合運動公園から東部丘陵地 企画:東部丘陵を守る連絡会)

親子里山体験 ～里山ってなに？体験してみよう！！～

里山の役割や成り立ちについて解説を受けたあと、四季の森を散策し、秋の里山を観察しました。その後竹細工の笛やコマを作り遊びました。各自五平餅を作り竹炭で焼いて葉っぱのお皿に載せ、秋の野菜たっぷりの味噌汁と焼き芋も味わいました。参加者は、「竹細工の笛やコマを作るのが楽しかった。」「焼き芋や五平餅がおいしかった。」と里山の雰囲気や恵みを味わいました。



(開催日:11/23 場所:総合運動公園 企画:日進里山リーダー会)

第6回 有機無農薬のお米づくりで田んぼの自然を満喫しよう(収穫祭)

田植えから収穫までを全6回の講座に分けて行うお米づくり体験の最終回である収穫祭を行いました。畑から長ネギを収穫し、豚汁や里芋、石焼き芋、収穫したお米をみんなで調理し、味わいました。また、育てた稲の藁で正月飾りの作成も行いました。参加者からは、「田植えから始まった稲作体験のしめくりに、収穫したお米を実り豊かな畑の中でおいしくいただくことができた。」と自分たちで育てたお米を味わっていました。



(開催日:11/30 場所:ラッキーファーム 企画:にっしん市民環境ネット)

みぢかな自然観察入門(初冬編)～色づく木々と地面にいる生き物が土壌を作る～

初冬の総合運動公園を散策し、イロハモミジやドウダンツツジの紅葉の様子や落ち葉の下にいる生き物を観察しました。講師から土壌生物についての解説を受け、トビムシやジムカデといった多くの生き物を見つけることができました。参加者は、「説明を聞きながら歩くのと、ただ散歩するだけでは充実感が全く違った。土をよく観察することも普段できない体験で新しい世界が広がった。」「ジムカデは初めて見たがとてもかわいかった。」と楽しい時間を過ごしていました。

(開催日:12/7 場所:総合運動公園 企画:日進岩藤川自然観察会)



東部丘陵の植物でクリスマスリース作り

事前に大安寺周辺や岩藤新池農道沿いで材料採集を行い、講座当日には、東部丘陵の話や今回リースに使う植物の説明を聞いてから、それぞれが思い思いの材料を選んでオリジナルのリースを作りました。参加者からは、「ツルの状態からじっくり作るのは初めてで、こんなにかわいいリースが身近な植物でできることに感動した。」「すべて天然素材で作れたので良かった。」という感想が聞かれました。

(開催日:12/15 場所:生涯学習プラザ 企画:東部丘陵を守る連絡会)



落ち葉を堆肥にしてみよう

落ち葉を堆肥化する方法を学びました。スライドにて説明を受けた後、実際に堆肥作りの実習を行いました。参加者からは、「自分でうまくできなかったので参加したが、非常に満足。」「実際に皆で作ることができ楽しかった」という声があがりました。

(開催日:12/21 場所:日進野菜塾「ファーム in 流」
企画:NPO法人日進野菜塾)



落ち葉を堆肥にしてみよう

落ち葉を堆肥化する方法を学びました。スライドにて説明を受けた後、実際に堆肥作りの実習を行いました。参加者からは、「すぐに実践できそうな内容でわかりやすかった。簡単な材料で手軽にできそう。」「子どもといっしょに体験しながら学ぶことができました。家庭でたくさんの落ち葉が出ているのでさっそくやってみたい」という声があがりました。

(開催日:1/25 場所:日進野菜塾「ファーム in 流」
企画:NPO法人日進野菜塾)



にっしん・しぜん生きもの図鑑(おたまじゃくしの里親も募集)

市内に生息する生きものの展示を行いました。会員が作成した解説も写真や標本とともに展示され、その場にいる会員から直接説明を聞くこともできました。また、おたまじゃくしの里親も募集し、別日に説明会も開催されました。参加者からは、「年間何回かの観察会の積み重ねで貴重なデータがたくさん見られ、日々の努力に感心しました。」「生きている生物の展示がとても面白くて良かったです。」といった声が聞かれました。

(開催日:2/5~2/9 場所:図書館 企画:日進岩藤川自然観察会)



段ボールコンポストを作って使ってみよう(活用) ~春の寄せ植え講座~

各自で作成した段ボールコンポスト堆肥を使用して土をブレンドし、3~4種類の花の苗やタネをプランターへ植えました。参加者からは、「土の配分、タネのまき方、水のやり方まで細々なコツが聞けて参考になった」「生ごみが減らせたこと、自分で堆肥をつくれたこと、楽しんでやれたので続けたい」「エディブルフラワーとか、野菜を植えて、これから育てるのが楽しみになった」といった声が聞かれました。

(開催日:3/9 場所:日進野菜塾「ファーム in 流」 企画:NPO法人日進野菜塾)



ホタルの里 幼虫放流会

園児がホタルの里まで元気に歩いてきました。ホターマンとピカチャンにホタルのお話を聞き、コップに入ったゲンジボタルとハイケボタルの幼虫をホタルの里に放流しました。この日のために会員が育てたハイケボタルは4,000頭!ゲンジボタルは1,000頭!親子連れの参加者や学生体験ボランティアの皆さんも放流しました。「あなたが放流したホタルがあなたの手にとまるかも?」とみんな興味津々でした。

(開催日:3/13 場所:折戸川ホタルの里 企画:折戸川にホタルを飛ばそう会)

